

						内-2	顆粒剤	懸濁し、1日数回		
胃炎	消化機能亢進作用	ペプシン様作用			胃粘膜抽出製剤(ブタ・ヒンジン)	233	内-2	散剤		
胃炎・胃切除後の消化異常	消化補助作用+ビタミン補充作用	消化酵素作用+ビタミンB12作用		配合剤	胃粘膜抽出製剤(ヒツジ) / シアノコバラミン	233	内-2	散剤	1日3回	
	胃酸補充作用+消化補助作用	胃酸様作用+消化酵素作用		配合剤	塩酸ベタイン / モルシン	233	内-2	顆粒剤	1日3回	
胃炎等の疼痛	局所麻酔作用	活動電位伝達抑制作用			アミノ安息香酸エテル	121	内-2	末剤	1日3回	局方
					オキセサゼイン	121	内-1	錠剤	1日3~4回	
					ピペリジノアセチルアミノ安息香酸エテル	121	内-1	錠剤	1日1~4回	
						内-2	顆粒剤	1日1~4回		
低酸症	胃酸補充作用	胃酸様作用			希塩酸	233	内-3	液剤		局方
主に胃液分泌促進	食欲増進作用	苦味健胃作用			コンズランゴ	233	内-3	液剤	1日3回	局方
					ホミカ	233	内-2	末剤 散剤	1日3回	局方
							内-3	液剤	1日3回	
					センブリ	233	内-2	散剤	1日3回	
消化器不定愁訴(食欲不振、胃部不快感など)	制酸作用+健胃作用+消化補助作用	酸中和作用+苦味健胃作用+芳香健胃作用+消化酵素作用		配合剤	炭酸水素ナトリウム / 炭酸カルシウム / メタケイ酸アルミン酸マグネシウム / オウレン / ケヒ / ウイキョウ / チョウジ / ショウキョウ / サンショウ / カンゾウ / タカチアスターゼ	233	内-2	散剤	1日3回	
					炭酸水素ナトリウム / 炭酸カルシウム / メタケイ酸アルミン酸マグネシウム / オウレン / ケヒ / ウイキョウ / チョウジ / ショウキョウ / サンショウ / カンゾウ / ビオリアスターゼ	233	内-2	散剤	1日3回	
		酸中和作用+苦味健胃作用+芳香健胃作用+炭水化物消化酵素作用		配合剤	炭酸水素ナトリウム / 炭酸マグネシウム / 炭酸カルシウム / 水酸化アルミニウム / ニカキ / オウバク / ケヒ / ウイキョウ / ショウキョウ / カンゾウ / リカーゼ	233	内-2	散剤	1日3回	
					炭酸水素ナトリウム / 炭酸カルシウム / メタケイ酸アルミン酸マグネシウム / オウレン / ケヒ / ウイキョウ / チョウジ / ショウキョウ / サンショウ / カンゾウ / シアスターゼ	233	内-2	散剤	1日2~3回	

		酸中和作用+苦味健胃作用+炭水化物消化酵素作用	配合剤	炭酸水素ナトリウム/ケンチアノジスターゼ	233	内-2	散剤	1日3回	
	制酸作用+健胃作用	酸中和作用+苦味健胃作用+芳香健胃作用+鎮痙・鎮痛作用	配合剤	炭酸水素ナトリウム/ケンチアノメントール/ロトエキス	233	内-2	散剤	1日3回	
		酸中和作用+苦味健胃作用+芳香健胃作用	配合剤	炭酸水素ナトリウム/ケンチアノケヒ/ショウキョウ/サンショウ/メントール	233	内-2	散剤	1日3回	
		酸中和作用+苦味健胃作用	配合剤	炭酸水素ナトリウム/センブリ	233	内-1 内-2	錠剤 散剤	1日3回	
		酸中和作用+苦味健胃作用	配合剤	炭酸水素ナトリウム/ニガキ	233	内-2	散剤		
タンパク質の消化異常	タンパク質消化補助作用	タンパク分解酵素作用		含糖ペプシン	233	内-2	末剤	1日3回	局方
炭水化物の消化異常	炭水化物消化補助作用	炭水化物分解酵素作用		アスペルギルス属菌由来消化酵素	233	内-2	末剤	1日3回	
				ジアスターゼ	233	内-2	末剤	1日3回	局方
				アミラーゼ	233	内-2	末剤	1日3回	
乳糖不耐症	乳糖消化補助作用	乳糖分解酵素作用		チラクターゼ	233	内-2	細粒剤	1回	
				ガラクトシダーゼ	233	内-2	散剤 顆粒剤	1回	
消化異常	消化補助作用	膵消化酵素作用		パンクレアチン(ブタ)	233	内-2	末剤	1日3回	局方
			配合剤	サナクターゼ配合剤	233	内-1 内-2	錠剤 カプセル剤 顆粒剤	1日3回 1日3回	
		炭水化物分解酵素作用+タンパク分解酵素作用+膵消化酵素作用		サンブローゼ配合剤(1)	233	内-1	錠剤	1日3回	
				サンブローゼ配合剤(2)	233	内-1	カプセル剤	1日3回	
				ジアスターゼ配合剤(1)	233	内-1 内-2	カプセル剤 顆粒剤	1日3回 1日3回	
				ジアスターゼ配合剤(2)	233	内-2	顆粒剤	1日3回	
				ピオチアスターゼ1000配合剤	233	内-1	カプセル剤	1日3回	
				ピオチアスターゼ2000配合剤	233	内-1	カプセル剤	1日3回	
				ピオチアスターゼ配合剤(1)	233	内-1	錠剤	1日3回	
				ピオチアスターゼ配合剤(2)	233	内-1	カプセル剤	1日3回	
				ヒロダーゼ配合剤	233	内-1	カプセル剤	1日3回	

						ゲファルナート	2329	注-1	注射薬	1日1回筋注	
						幼牛血液抽出物	2329, 252, 269, 419	注-1	注射薬	1日1回	★脳血管障害後遺症、ピュルガール病、皮膚潰瘍、アフタ性口内炎
						牛血液抽出物	2329	注-1	注射薬	1日1~2回筋注又は静注	
	慢性胃炎	消化液分泌促進作用	副交感神経刺激作用			塩化カルニチン	233	注-1	注射薬	1日1回皮下、筋注又は静注	

235 下剤・浣腸剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き									
1	下剤、浣腸剤	便秘症	瀉下作用	浸透圧性作用(腸内水分吸収阻止)		塩類	乾燥硫酸ナトリウム	235	内-2	末剤	1回	★検査時・術前後										
							酸化マグネシウム	234, 235	内-1	錠剤	1日数回	★制酸、尿路シュウ酸カルシウム結石予防										
									内-2	末剤	1日数回	★制酸、尿路シュウ酸カルシウム結石予防										
							炭酸マグネシウム	234, 235	内-2	末剤	1日数回	★制酸										
							水酸化マグネシウム	234, 235	内-2	末剤	1日数回	★制酸										
						硫酸マグネシウム	235	内-2	末剤	1回												
						糖類	ラクツロース(小)	235, 399	内-2	散剤	1日3回	★高アンモニア血症										
									内-3	シロップ剤	1日3回	★高アンモニア血症										
												膨潤作用(腸内水分吸収阻止)				カルメロースナトリウム	235	内-2	末、顆粒剤	1日3回	局方	
												腸管刺激作用				(リチノール酸)	ヒマシ油、加香ヒマシ油	235	内-3	液剤	とん用	局方 ★食中毒、検査時、術前後
												フェノール系		フェノール系	235	内-2	末剤	とん用、1日3回	★検査時・術前後			
											ジフェノール系			ピコスルファートナトリウム	235	内-1	錠剤 カプセル剤	1日1回	★検査時・術前後			
												アントラキノン配糖体				内-2	顆粒剤	1日1回	★検査時・術前後			
														内-3	液剤、ドラインシロップ剤	1日1回	★検査時・術前後					
														カスカラサグラダ流エキス	235	内-3	液剤、ドラインシロップ剤					
												センノシド			235	内-1	錠剤	1日1回				
														内-2	顆粒剤	1日1回						
														内-3	液剤	1日1回						
						センナエキス	235	内-1	錠剤	1日1回												
						配合剤	センナノセンナ実	235	内-2	顆粒剤	1日1~2回	★駆虫剤投与後										
							ダイオウノセンナ	235	内-1	錠剤	1日3回											
						配合剤	センナノカンゾウノウイキョウノイオウ	235	内-2	散剤	1日3回											
							腸管刺激作用+腸管刺激作用															
							腸管刺激作用+健胃作用+芳香健胃作用+殺菌収斂作用															

			界面活性作用+腸ぜん動促進作用		配合剤	ジオクチルジソジウムスルホサクシネート/カサントラノール	235	内-1	錠剤 カプセル剤	1日1回、1日2~3回	★検査時・術前後		
			浸透圧性作用			人工カルルス塩	235	内-2	末剤	1日1回			
	乳幼児の便秘	瀉下作用	腸ぜん動促進作用	発酵作用		マルツエキス	3272	内-4	液剤	1日2~3回	★乳幼児の発育不良時の栄養補給		
	大腸検査及び大腸手術時の前処置	腸管内容物排泄作用	腸管内への水分移行作用			クエン酸マグネシウム	721	内-2	散剤	水に溶かし服用	★X線造影時		
			腸管内洗浄作用		配合剤	ナトリウム・カリウム配合剤	799	内-3 内-2	液剤	水に溶かし経口投与			
3	下剤、浣腸剤	便秘	排便促進作用	直腸粘膜刺激作用			ピサコジル	235	外-6	坐剤	1日1~2回	局方、★検査時、術前後の排便	
				潤滑・浸透圧性水分保持作用			グリセリン	235	外-6 外-7	坐剤 浣腸液	1回 1回	局方、★検査時、術前後の排便	
				炭酸ガス産生+炭酸ガス産生促進作用		配合剤	炭酸水素ナトリウム/無水リン酸二水素ナトリウム	235	外-6	坐剤	1回		

236 利胆剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形 区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	利胆剤	胆石、胆汁うっ滞	利胆作用	胆汁酸様作用			ケノデオキシコール酸	236	内-1	カプセル剤	1日2~3回			
							ウルソデスオキシコール酸	236	内-1	錠剤	1日3回	★慢性肝疾患における肝機能改善		
									内-2	顆粒剤	1日3回			
			排胆作用	コリン様作用(Oddi括約筋弛緩作用)					アネトールトリチオン	236	内-1	錠剤	1日3回	劇、★シェーグレン症候群
									オサルミド	236	内-1	錠剤	1日3~4回	
											内-2	顆粒剤	1日3~4回	
		トレピブトン							236	内-1	錠剤	1日3回	★慢性膵炎	
			内-2	細粒剤	1日3回	★慢性膵炎								
		ヒメクロモン	236	内-1	カプセル剤	1日3回								
							トカンツェル	236	内-1	錠剤	1日3回			
		内-2	顆粒剤	1日3回										
胆汁うっ滞	排胆作用	コリン様作用+抗炎症作用			配合剤	ニコチン酸1-(4-メチルフェニル)エチル/ナフチル酢酸	236	内-1	錠剤	1日3回				
2	利胆剤	胆汁うっ滞	利胆作用	水分増大作用			デヒドロコール酸	236	注-1	注射薬	1日1回静注			

238 鎮吐剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き		
1	鎮吐剤	消化器不定愁訴(悪心・嘔吐・食欲不振など)	消化管運動改善作用	ドパミン受容体拮抗作用		ベンズアミド	メクロプラミド	239	内-1	錠剤	1日2~3回	★乳幼児嘔吐、薬剤投与時。X線検査時。			
									内-2	細粒剤 散剤	1日2~3回	★乳幼児嘔吐、薬剤投与時。X線検査時。			
									内-3	シロップ剤	1日2~3回	★乳幼児嘔吐、薬剤投与時。X線検査時。			
							ドパミンD2受容体拮抗作用	ベンツイミダゾール	ドンペリドン	239	内-1	錠剤		1日3回	★小児。抗悪性腫瘍剤・レボドパ投与による悪心・嘔吐
											内-2	細粒剤		1日3回	★小児。抗悪性腫瘍剤・レボドパ投与による悪心・嘔吐
											内-4	ドライシロップ剤		1日3回	★抗悪性腫瘍剤投与による悪心・嘔吐
		ドパミンD2受容体拮抗作用 ／アセチルコリンエステラーゼ阻害作用	ベンズアミド	塩酸イトブリド	239	内-1	錠剤	1日3回							
		セロトニン5-HT4受容体刺激作用(アセチルコリン遊離促進)	ベンズアミド	シサプリド	239	内-1	錠剤	1日3回	★逆流性食道炎。偽性腸閉塞(特発性) 出荷停止						
						内-2	細粒剤		★逆流性食道炎。偽性腸閉塞(特発性)						
				クエン酸モサプリド	239	内-1	錠剤	1日3回							
						内-2	散剤								
		消化管平滑筋直接作用		マレイン酸トリメブチン	239	内-1	錠剤	1日3回	★過敏性腸症候群						
内-2	細粒剤						★過敏性腸症候群								
抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐	制吐作用	セロトニン5-HT3受容体拮抗作用				塩酸グラニセトロン	239	内-1	錠剤	1日1回					
								内-2	細粒剤	1日1回					
						塩酸オンダンセトロン	239	内-1	錠剤	1日1回					
						内-3	シロップ剤	1日1回							
		オンダンセトロン	239	内-1	錠剤	1日1回									

						塩酸アゼトロン	239	内-1	錠剤	1日1回	
						塩酸ロピセトロン	239	内-1	カプセル剤	1日1回	
						塩酸ラモセトロン	239	内-1	錠剤	1日1回	
						塩酸インジセトロン	239	内-1	錠剤	1日1回	
		消化管内ガスによる腹部症状	消化管内ガス駆除作用	消泡作用		ジメチコン	231	内-1	錠剤	1日3回	★検査時のガス駆除
								内-2	散剤,細粒剤	1日3回	
								内-3	シロップ剤	1日3回	
2	鎮吐剤	消化器不定愁訴(悪心・嘔吐・食欲不振など)	消化管運動調整作用	ドパミン受容体拮抗作用		メクロプラミド	239	注-1	注射薬	1日1~2回筋注又は静注	★乳幼児嘔吐、薬剤投与時、X線検査時、
		術前・術後の悪心・嘔吐	条件反射抑制作用	ドパミン受容体拮抗作用		プロクロルペラジン	117	注-1	注射薬	1日1回筋注	
		抗癌剤投与による悪心・嘔吐	制吐作用	セロトニン5-HT ₃ 受容体拮抗作用		塩酸グラニセトロン	2391	注-1	注射薬	1日1回静注又は点滴静注	★放射線全身照射に伴う悪心・嘔吐
						塩酸アゼトロン	2391	注-1	注射薬	1日1回静注	
						塩酸オンダンセトロン	2391	注-1	注射薬	1日1回緩徐に静注	
						塩酸ラモセトロン	2391	注-1	注射薬	1日1回静注	
3	鎮吐剤	消化器不定愁訴(悪心・嘔吐・食欲不振など)	消化管運動改善作用	ドパミンD ₂ 受容体拮抗作用		ドンペリドン	239	外-6	坐剤	1日2回	★胃・十二指腸手術後、抗悪性腫瘍剤投与時
						ドンペリドン(小)	239	外-6	坐剤	1日2~3回	★周期性嘔吐症、乳幼児下痢症、上気道感染症、抗悪性腫瘍剤投与時

239 その他の消化器官用剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形 区分	剤形	用法	備考	線引き
1	その他の 消化 器官用 剤	シェーグレン 症候群患者の 口腔乾燥症状	唾液分泌促進 作用	ムスカリン受容体刺激 作用		キヌリジン誘導 体	塩酸セビメリン水和物	239	内-1	カプセル			
				コリン作動性刺激作用			アネトールトリチオン	236	内-1	錠剤	★胆汁うっ滞		
		タバコ、医薬 品等の誤飲時 における催吐	催吐作用	5-HT ₃ 受容体刺激作用		アルカロイド	トコンシロップ	239	内-3	シロップ剤		局方	

241-249 ホルモン・抗ホルモン剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形 区分	剤形	用法	備考	線引き
1	ホルモン・ 抗ホルモン 剤	初期老人性白内障、進行性指掌角皮症	間葉系組織賦活作用			リポ蛋白	唾液腺ホルモン(ウシ由来)	2420	内-1	錠剤	1日2~3回		
		甲状腺機能低下症	甲状腺ホル モン補充作 用			T3, T4	乾燥甲状腺(食用獣由来)	2431	内-1	錠剤	1日15~40mg開始、維持量1日40~200mg	局方	
									内-2	末剤	1日15~40mg開始、維持量1日40~200mg		
									内-1	錠剤	初回量1日5~25ugを1~2週間間隔で少しずつ増量し、維持量1日25~75ug	局方	
									内-1	錠剤	1日1回 0.025~0.4mg。一般に0.025~0.1mg/kg開始、維持量0.1~0.4mg	局方	
								レボチロキシンナトリウム(小)	2431	内-2	散剤	乳幼児:1日1回10ug/kg。未熟児:1日1回5ug/kg開始、8日目から1回10ug/kg	★乳幼児甲状腺機能低下症
		甲状腺機能亢進症	甲状腺機能抑制作用	抗甲状腺ホル モン作用				チアマゾール	2432	内-1	錠剤	初期量1日30mgを3~4回で、重症の場合1日40~60mg。機能亢進症状がほぼ消失したなら1~4週間ごとに漸減し、維持量1日5~10mgを1~2回	局方
プロピルチオウラシル	2432							内-1	錠剤	初期量1日300mgを3~4回で、重症の場合1日400~600mg。機能亢進症状がほぼ消失したなら1~4週間ごとに漸減し、維持量1日50~100mgを1~2回	局方		

著しい消耗状態	蛋白合成促進作用	蛋白同化ホルモン作用	ステロイドレセプター結合/特異的蛋白生成促進作用	ステロイド	酢酸メテノロン	2449	内-1	錠剤	1回 100mg、1~2週間ごと	★再生不良性貧血、骨粗鬆症	
					スタノゾロール	2449	内-1	錠剤	1回 4~6mg、1日1~3回	★下垂体性小児症、再生不良性貧血、骨粗鬆症	
					メスタノロン	2449	内-1	錠剤	1回 10~30mg、1日1~3回	★下垂体性小児症、骨粗鬆症	
塩喪失型先天性副腎皮質過形成症、アシゾン病	ナトリウム貯留作用	硬質副腎皮質ホルモン(アルドステロン)作用		ステロイド(コルチゾン系)	酢酸フルドコルチゾン	2452	内-1	錠剤	1日0.02~0.1mg、1日2~3回で		
副腎皮質機能不全、炎症性疾患、自己免疫疾患、臓器移植、腫瘍	抗炎症作用/免疫抑制作用	糖質副腎皮質ホルモン作用	ステロイドレセプター結合、特異的蛋白生成促進作用	ステロイド(コルチゾン系)	酢酸コルチゾン	2452	内-1	錠剤	1日12.5~150mg、1日1~4回で		
					ヒドロコルチゾン	2452	内-1	錠剤	1日10~120mg、1日1~4回で		
					ステロイド(プレドニゾン系)	プレドニゾン	2456	内-1	錠剤	1日5~60mg、1日1~4回で	
								内-2	散剤末剤	1日5~60mg、1日1~4回で	
						メチルプレドニゾン	2456	内-1	錠剤	1日4~48mg、1日1~4回で	
					ステロイド(フッ素付加)	トリアムシロン	2454	内-1	錠剤	1日4~48mg、1日1~4回で	
						酢酸パラメタゾン	2454	内-1	錠剤	1日1~24mg、1日1~4回で	
								内-2	散剤	1日1~24mg、1日1~4回で	
デキサメタゾン	2454	内-1	錠剤	1日0.5~8mg、1日1~4回で							
		内-3	シロップ剤	1日0.15~4mg、1日1~4回で							
ベタメタゾン	239, 245	内-1	錠剤	1日0.5~8mg、1日1~4回で							
		内-2	散剤	1日0.5~8mg、1日1~4回で							

							内-3	シロップ剤	1日 0.15~4mg、1日1~4回で	
副腎皮質ホルモン分泌過剰症	アルドステロン・コルチゾール分泌抑制作用	3 β -hydroxysteroid 脱水素酵素阻害作用		ステロイド	トリロスタン	249	内-1	錠剤	1日初期量 240mg、維持量 240~480mg、3~4回で	
	ステロイド分泌改善作用	副腎皮質ホルモン合成阻害作用		非ステロイド	ミトタン	249	内-1	カプセル剤	1回500~1,000mg、1日3回から開始	★副腎癌
透析施行中の腎性貧血	造血作用	骨髄 CFU-E (赤芽球コロニー形成細胞) 増加作用		ステロイド(アンドロスタン系)	メピテオスタン	249	内-1	カプセル剤	1日20mg、2回で	★乳癌
尋常性ざ瘡	皮脂分泌抑制作用	ステロイドホルモンレキナー減感作用		ステロイド	プレゲナンジオール	2479	内-1	錠剤	1日2~6ug	
蕁麻疹、湿疹・皮膚炎群、薬疹、アレルギー性鼻炎	免疫抑制作用+鎮痛作用	ホスホリパーゼA2 阻害+抗ヒスタミン作用		配合剤	ベタメタゾン/ド-マレイン酸 クロルフェニラミン	2459	内-1	錠剤	1回1~2錠	
							内-3	シロップ剤	1回 5~10mL	
男子性腺機能不全	アンドロゲン補充作用	アンドロゲン作用		ステロイド	メチルテストステロン	2462	内-1	錠剤	1日20~50mg	局方、★男子不妊症、末期女性性器癌の疼痛緩和、手術不能の乳癌
					フルオキシメステロン	2469	内-1	錠剤	1日2~5mg、1~2回で	
前立腺肥大症	前立腺肥大抑制作用	抗アンドロゲン作用		ステロイド	酢酸クロルマジノン	2478	内-1	錠剤	1回25mg、1日2回	★前立腺癌
					アリルエストレノール	2479	内-1	錠剤	1回50mg、1日1回 1回25mg、1日2回	
思春期早発症	抗アンドロゲン作用/ゴナドトロピン分泌抑制作用			ステロイド	酢酸シプロテロン	249	内-1	錠剤	1日2~3回	
子宮内膜症	ゴナドトロピン分泌抑制作用	下垂体-卵巣系抑制作用		ステロイド	ダナゾール	249	内-1	錠剤 カプセル剤	1日200~400mg、1日2回で	★乳腺症(100mg製剤)
排卵障害	ゴナドトロピン分泌促進/排卵誘発作用	視床下部下垂体エストロゲン受容体拮抗作用(フィードバック抑制消失)		非ステロイド	シクロフェニル	249	内-1	錠剤	1日400~600mg、1日2~3回で	
					クエン酸クロミフェン	249	内-1	錠剤	第1クール1日50mg、5日間で開始	局方

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬剤分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
1	ホルモン・抗ホルモン剤	更年期障害、卵巣機能低下	卵巣ホルモン補充作用	ステロイドレセプター結合作用／特異的蛋白生成促進作用		ステロイド(エストリオール系)	エストリオール	2475	内-1	錠剤	1回 0.1～1mg、1日1～2回	★老人性骨粗鬆症(0.5mg、1mg錠)		
						ステロイド	結合型エストロゲン	2479、332	内-1	錠剤	1日 0.625～1.25mg			
						ステロイド(エチニルエストラジオール系)	メストラノール	2474	内-1	錠剤	1日 0.02～0.16mg を分服			
				ホルモンバランス調整作用	ステロイドホルモン前駆体作用＋テストステロン前駆体作用＋男性ホルモン作用＋卵巣ホルモン作用＋甲状腺ホルモン作用		配合剤	プレグネロン／アンドロステジオン／アンドロステジオール／テストステロン／エストロン／乾燥甲状腺	2489	内-1	錠剤	1日2回		
		月経異常、黄体機能不全	黄体ホルモン補充作用	ステロイドレセプター結合作用／特異的蛋白生成促進作用		ステロイド(合成黄体ホルモン)	酢酸メドロキシプロゲステロン	2478	内-1	錠剤	1日 2.5～15mg、1日1～3回	★乳がん、子宮体がん(内膜がん)(200mg製剤)		
							ジドロゲステロン	2478	内-1	錠剤	1日 5～15mg、1日1～3回	局方		
							酢酸クロルマジノン	2478	内-1	錠剤	1日 2～12mg、1日1～3回			
							ノルエチステロン	2479	内-1	錠剤	1日 5～10mg、1日1～2回	★月経周期の変更		
			黄体ホルモン補充作用＋卵巣ホルモン補充作用＋脳下垂体ゴナドトロピン分泌抑制作用＋排卵抑制作用	黄体ホルモン作用＋卵巣ホルモン作用		配合剤	酢酸エチノジオール／エチニルエストラジオール	2482	内-1	錠剤				
							ノルエチステロン／メストラノール(1)	2482	内-1	錠剤	1日1回7～10日間			
ノルエチステロン／メストラノール(2)	2482						内-1	錠剤	1日1回					
				ノルエチステロン／メストラノール(3)	2482	内-1	錠剤							
				ノルゲストレル／エチニルエストラジオール	2482	内-1	錠剤	1日1回、7～10日間／1日1回、月経周期の第5日～3週間						
				リネストレノール／メストラノール	2482	内-1	錠剤	月経周期の第5日～3週間						
				酢酸クロルマジノン／メストラノール	2482	内-1	錠剤	1日1回、7～10日間／1日1回、月経周期の第5日～3週間						

	末梢循環障害	循環改善作用	キニノーゲン分解作用／キニン遊離作用		糖蛋白	カリジノゲナーゼ	249	内-1	錠剤 カプセル 剤	1日3回		
--	--------	--------	--------------------	--	-----	----------	-----	-----	-----------------	------	--	--

241-249 ホルモン・抗ホルモン剤

内外注区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き	
2	ホルモン・抗ホルモン剤	慢性関節リウマチ、點頭てんかん、気管支喘息、ネフローゼ症候群	副腎皮質ホルモン生成分泌促進作用	ACTH様副腎皮質刺激作用		ペプチド	酢酸テトラコサチド亜鉛	2411	注-1	注射薬	1日1回、必要があれば2~3日行う(筋注、静注、点滴静注)。	★副腎皮質機能検査		
		下垂体性小人症、低身長	成長促進作用	成長ホルモン作用(肝ソマトメジン生成分泌促進)		ペプチド(成長ホルモン)	ソマトロピン(遺伝子組換え)	2412	注-1	注射薬	1週間に0.175mg/kg、2~4回に分けて筋注、6~7回に分けて皮下注			
										注-2	キット	1週間に0.175mg/kg、2~4回に分けて筋注、6~7回に分けて皮下注		
		成長ホルモン抵抗性小人症	成長促進作用	ソマトメジンC作用		ポリペプチド(天然型ヒトソマトメジンC)	メカセルミン(遺伝子組換え)	249	注-1	注射薬	1日1~2回食前皮下注、1日1回朝食前	★インスリン受容体異常症		
		HIV感染症に伴う体重減少	体重増加作用	肝ソマトメジン生成分泌促進作用		ペプチド(成長ホルモン)	ソマトロピン(遺伝子組換え)	2412	注-1	注射薬	1日1回、皮下注、就寝前			
		末端肥大症・下垂体性巨人症	成長ホルモン分泌抑制作用	下垂体ソマトスタチン受容体刺激作用		ペプチド(ソマトスタチン誘導体)	酢酸オクトレオチド	249	注-1	注射薬	1日2~3回皮下注	★消化管ホルモン産生腫瘍		
								249	注-1	注射薬	4週毎に1回筋注	★消化管ホルモン産生腫瘍		
		下垂体性尿崩症	抗利尿作用	遠位尿管における水の再吸収促進作用		ペプチド	バソプレシン	2414	注-1	注射薬	1日2~3回、皮下又は筋注	局方、★食道静脈瘤出血の緊急処置、下垂体性または腎性尿崩症の鑑別診断、腸内ガスの除去(撮影前処置)		
		血友病A、von Willebrand病	止血作用	内因性第VIII因子・von Willebrand因子放出作用		ペプチド(バソプレシン誘導体)	酢酸デスマプレシン	2419	注-1	注射薬	10~20分かけて緩徐に静注			
		甲状腺機能亢進症	甲状腺機能抑制作用	抗甲状腺ホルモン作用			チアマゾール	2432	注-1	注射薬	1日3~4回で、機能亢進症状がほぼ消失したなら1~4週間ごとに漸減			
		著しい消耗状態	蛋白合成促進作用	蛋白同化ホルモン作用		ステロイド(フルテストステロン系)	デカン酸ナンドロロン	2443	注-1	注射薬	1回25~35mg、3週間ごとに筋注	★乳腺症、下垂体性小人症、骨粗鬆症、再生不良性貧血		
							フェニルプロピオン酸ナンドロロン	2443	注-1	注射薬	1回25mg、1週間ごとに筋注	★乳腺症、骨粗鬆症、再生不良性貧血		
							フリルプロピオン酸ナンドロロン	2443	注-1	注射薬	1回25mg、1週1~2回筋注	★乳腺症、下垂体性小人症		
							シクロヘキシルプロピオン酸ナンドロロン	2449	注-1	注射薬	1回20mg、10~20日間ごとに筋注	★骨粗鬆症		
					エナント酸メテロン	2449	注-1	注射薬	1回100mg、1~2週間ごとに筋注	★骨粗鬆症、再生不良性貧血				
急性低血圧・ショック、局所出血、局所麻酔薬の作用延長、気管支けいれん、心停止	末梢血管収縮、気管支拡張、心刺激作用	交感神経α、β受容体刺激作用		カテコールアミン	エピネフリン	2451	注-1	注射薬	1回0.2~1mgを皮下注、筋注	局方、劇★虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止				
急性低血圧・ショック	血圧上昇作用	交感神経α受容体刺激作用		カテコールアミン	ノルエピネフリン	2451	注-1	注射薬	点滴静注:1回1mg、皮下注射:1回0.1~1mg	局方				

急性心不全	利尿作用/血管拡張作用	α 型ヒト心房性Na利尿ペプチド受容体刺激作用			カルベリチド	217	注-1	注射薬	1分間当たり0.1 μ g/kgを持続静注		
副腎皮質機能不全、炎症性疾患、自己免疫疾患、臓器移植、腫瘍	抗炎症作用/免疫抑制作用/代謝・循環改善作用	糖質副腎皮質ホルモン作用(ストロイドレセプター結合、特異的蛋白生成促進)	ステロイド(コルチゾン系)	コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム	2452	注-1	注射薬	静注、点滴静注、筋注:1回50~100mgを1日1~4回、緊急時1回	★ショック		
				リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム	2452	注-1	注射薬	1回250~1,000mgを静注又は点滴静注 1日1回又は数回、1回100~1,000mgを静注又は点滴静注	★ショック ★ショック		
			ステロイド(プレドニゾン系)	コハク酸プレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	静注、筋注:1回10~50mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回20~100mg、1日1~2回	★ショック		
				酢酸プレドニゾン	2456	注-1	注射薬	筋注:1回5~60mgを1日1~3回			
				リン酸プレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	静注、筋注:1回10~50mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回20~100mg、1日1~2回	★ショック		
				コハク酸メチルプレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	1回125~2000mgを緩徐に静注又は点滴静注	★ショック、腎移植時の免疫抑制のみ		
				酢酸メチルプレドニゾン	2456	注-1	注射薬	筋注:1回40~120mg、1~2週おき			
				ステロイド(フッ素付加)	トリアムシノロンアセトニド	2454	注-1	注射薬	筋注:1回20~80mg、1~2週おき、関節腔内注射等:1回2~40mg、原則として投与間隔2週間以上、	★主に慢性関節リウマチ	
			酢酸トリアムシノロン		2454	注-1	注射薬	関節腔内注射等:1回5~40mg、投与間隔2週間以上	★主に慢性関節リウマチ		
			酢酸ハロプレドン		2454	注-1	注射薬	1回12.5~25mg関節腔内注入、投与間隔2~4週間	★慢性関節リウマチのみ		
			酢酸デキサメタゾン		2454	注-1	注射薬	筋注:1回1~8mg、1日1回、関節腔内注射等:1回0.8~6mg、原則として投与間隔2週間以上			
			バルミチン酸デキサメタゾン		2454	注-1	注射薬	1回4mg、2週に1回静注	★慢性関節リウマチのみ		
			メタスルホ安息香酸デキサメタゾンナトリウム		2454	注-1	注射薬	静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回	★ショック		
			リン酸デキサメタゾンナトリウム		2454	注-1	注射薬	静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回 1日1回又は数回0.5~4mg/kg静注	★ショック ★ショックのみ		
リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬		静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回 1回0.5~4mg/kg静注	★ショック ★ショックのみ					
アレルギー性鼻炎、慢性関節リウマチ、関節炎	抗アレルギー、抗炎症、免疫抑制作用	糖質副腎皮質ホルモン作用+糖質副腎皮質ホルモン作用	配合剤	酢酸ベタメタゾン/リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	筋注:1回0.1~1mL、症状により3~4時間ごと、関節腔内注射等:1回0.1~1.5mL、原則として投与間隔2週間以上、局所皮内注射:1回1~3mL、鼻腔内注入:1回1~3mL、1日1~数回			
男子性腺機能不全、男子不妊症	男性ホルモン補充作用		ステロイド	プロピオン酸テストステロン	2461	注-1	注射薬	1回25~50mg、1~3日間ごとに筋注			